

CONTENTS

- 7月は同和問題啓発強調月間 1
- 見つけてみよう暮らしの中の人権 3
- 子どもの人権110番強化週間、NPO・ボランティア団体のための広報セミナー 4
- 異都ジャズフェスティバル、九大・糸島会News 5
- 差し押さえ財産のインターネット公売を実施、年金の免除と猶予制度 6
- 糸島のできごと 8
- 九州統一マイバッグキャンペーン、めざせ犬の満点飼い主 10
- 地産地消応援団 11
- くらしの情報、いとしまTOPICS 12
- 公民館からのお知らせ 13
- いとしま文化財情報、広告など 16



7月は

同和問題啓発強調月間

「差別をするのは良くないこと」と多くの方が言います。しかし、なかなか差別事象はなくなりません。

この月間を機に、足元から自分自身を見つめ直してみませんか。同和問題の解決には「差別はいけないこと」と説くことより、自ら行動することがたいせつです。

糸島市や福岡県では、7月に数々の啓発イベントを開催します。〈行動〉の第一歩として、みなさん、まずは講演会に出かけてみませんか。

■平成22年6月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページ http://www.city.itoshima.lg.jp

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 ☎(322)92229



各課直通は、☎(332)XXXX

糸島市の誕生に合わせ、各部署に直通電話を設置していますが、おかけ間違いがたまに発生しているようです。

各課への、直通電話は……
☎(332)XXXX

【例】収税課 ☎(332)2067
お間違いのないようお願いします。

糸島市役所の代表電話番号は、☎(323)1111

JRF多摩江東側のスーパーマルコーバリューに
生産者の方の、広〜い販売コーナーができました!

農産物・海産物・加工品の出品者募集中!

まずはお電話を! ☎092(322)2628

葬儀のご相談は
ベルコ会館
シティホール伊都

年中無休24時間受付 ☎092-330-7979
糸島市高田2丁目19-1(高田西交差点近く)

いとしま文化財情報

vol.4

文化財の中で動植物や地質、鉱物など、学術上価値の高いものを「天然記念物」と呼んでいます。今回は天然記念物のひとつ「芥屋大門」を紹介いたします。

壮観な芥屋大門

芥屋大門は、糸島半島の北端にあり、玄界灘に突き出した玄武岩の岩壁と洞窟の呼び名です。

玄武岩は、火山活動で溶岩が冷えて固まる時に、体積が縮んで多角形の柱のように分かれたもので、柱状節理と呼ばれます。稀少な地質学的資料として国の天然記念物に指定されています。

洞窟は、岩肌が玄界灘の荒波に削られて割れ目に沿って剥がれ落ちて、造り出されたもの。入り口付近で幅約10m、入り口からの洞窟

の長さは約90m。

巨大な岩壁と、

柱状節理が連なる

岩肌は壮観な

姿で、洞窟の内部

は六角形の石柱が並び、蜂の

巣のような神秘的な空間を

造り出しています。

芥屋大門全体が「大門神社」として信仰の対象となっており、岩窟は天の岩戸だったというような岩窟にまつわる伝説が数多くあります。

雷山に繋がる伝説の風穴

そのひとつに芥屋大門の岩窟から雷山まで洞窟で繋がっているという面白い話があります。その伝説によ



ると、元寇の時のいわゆる「神風」は雷山千如寺の風穴から地下をくぐり大門から噴出したものであるとか。

雷山千如寺の境内には風穴があります。千如寺を開いた清賢上人が風の神を封じた跡といわれ、風穴の上を茅茨(屋根をチカヤとイバラで葺いた質素な家)で常に厚く覆っていないと風害が起るといわれています。

これらは伝説ではありませんが、この糸島の南北を結んで二つの穴が深い地中の洞窟で本当に繋がっていたら面白いですね。

同和問題啓発強調月間の各校区の取り組み

校区	日時	会場	内容
波多江校区	7月3日(土) 13:30から	波多江公民館 ☎(322)1614	波多江小学校児童人権作文発表と一人芝居 演題 TEARS(涙) 出演 武石 博さん(劇団ひとりぼっち)
東風校区	7月3日(土) 10:00から	東風公民館 ☎(321)1114	九大留学生を迎えてパネルディスカッション まちづくりフォーラム ～一人ひとりが輝くまちづくり～
前原校区	7月17日(土) 10:00から	前原公民館 ☎(322)2481	一人芝居 演題 TEARS(涙) 出演 武石 博さん(劇団ひとりぼっち)
前原南校区	7月3日(土) 13:30から	前原南公民館 ☎(324)1763	講演会 演題 「身のまわりの差別について」 講師 榎木 武洋さん(福岡県講師団講師)
南風校区	7月10日(土) 10:00から 12:00	南風公民館 ☎(322)9656	基調講演とシンポジウム テーマ 子どもの見守り活動は地域づくり 講師 高原 博之さん(前原西中学校長)
加布里校区	7月3日(土) 13:30から	加布里公民館 ☎(322)3026	歌と講演のつどい 歌 コスモスのみなさん、はなびら合唱団のみなさん 講師 高原 博之さん(前原西中学校長)
長系校区	7月3日(土) 10:45から	長系公民館 ☎(323)2032	人権コンサート(ワンワンライブ) テーマ 動物との共存、愛することのたいせつさ 講師 染矢 あつ子さん
雷山校区	7月3日(土) 9:30から	雷山公民館 ☎(323)0078	講演会 演題 人権尊重のまちづくり～高齢者の役割～ 講師 安河内 興二さん(福岡県講師団講師)
怡土校区	7月3日(土) 10:00から	怡土公民館 ☎(322)7815	一人芝居 演題 TEARS(涙) 出演 武石 博さん(劇団ひとりぼっち)
一貴山・深江・福吉校区	7月4日(日) 10:00から	深江公民館 ☎(325)0234	講演会 演題 「若者の立場から見える部落差別」 講師 吉岡 綾さん(福岡市人権学習啓発講師)
可也・桜野・引津校区	7月3日(土) 10:00から	健康福祉センターふれあい ☎(327)2941(志摩初)	講演会 演題 「若者の立場から見える部落差別」 講師 吉岡 綾さん(福岡市人権学習啓発講師)

※各校区の取り組みは糸島市人権・同和教育推進協議会各支部の主催です。

見つめてみよう暮らしの中の人権

県では、県民一人ひとりが同和問題の解決を自分自身の課題としてとらえ、人権意識の高揚を図ることを目的に、7月を「同和問題啓発強調月間」として、同和問題解決に向けた啓発行事を実施しています。市でも、この期間中は、街頭啓発や講演会などを行います。

平成22年度講演会

〔中央講演会〕

日時 7月4日(日)14時
場所 糸島市人権センター
講師 吉岡 綾さん(福岡市人権学習啓発講師)
演題 「若者の立場から見える部落差別」

●講演者の紹介
吉岡さんに母親が初めて同和地区について話したのは、吉岡さんが小学4年生の時でした。同和地区外から嫁いだ母親にとって、子育てにおいての最大の試練でした。吉岡さんは、十代の時に職場で受けた差別体験を、今で



講師の吉岡綾さん

も夢に見ると言います。部落差別について何も知らない自分を見つめ直すことから、吉岡さんの解放運動は始まりました。
※当日は、手話通訳と要約筆記があります。
〔福岡県同和問題啓発強調月間講演会〕
日時 7月24日(土)12時30分(講演と映画)
場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)
講師 川口 泰司さん
演題 差別つていったいなんやねん、もつとホンキで、主語は「わたし」で、山田洋次、出演/吉水小百合、笑福亭鶴瓶ほか
問い合わせ (財)福岡県人権啓発情報センター
☎(584)1271

講演会は「気づきの場」

過去の講演会から(前原市中央講演会・志摩町講演会)〔講師〕川口泰司さん

ボクの恋愛

「差別は、される側を不幸にしているのではない。する側を不幸にしている。このことを最初に気づかされたのは大学時代の恋愛だった。」

ボクには大学生の時に付き合っていた彼女がいた。彼女の両親と会い、ボクが部落出身と言ったからは、ずつと彼女の身内から交際を反対されていた。中でも一番反対していたのが、彼女のおじいちゃんだった。実家に帰省するたびに、ボクと別れたのかと猛反対。そのおじいちゃんが最後に



おじいちゃんのお話

は体調を崩し入院した。彼女は誰よりもおじいちゃんのことを心配していた。でも、彼女は「なんで自分が謝らないといけないのか」と、病院には一度も顔を出さなかった。その2年後、おじいちゃんが亡くなった。たまたまボクの部屋に

自分からの解放

いる時、彼女の携帯に、おじいちゃんが死んだという知らせがあった。そのことを聞いた彼女は泣き崩れた。しばらくたって、彼女が顔をあげ、涙を流しながら微笑み、ボクにこう言った。「よかった...これで一人、差別者が減ったね。悲しいっていう気持ちと同じくらい、自分の中では、よかった、これでややくしく言う人が一人減った...って気持ちがあるんよ。素直に悲しいって、泣けんのよ」と目に涙をいっぱいためて、そう叫ぶ彼女。

差別する側の不幸

ボクはこのときに痛感させられた。部落差別があることで、不幸になっているのはボクじゃない。

ボクは彼女の身内から反対され差別を受けて傷つくことはあった。でもそれは不幸などではない。ボクの身内や仲間にはみんな応援してくれていたから。でも、彼女は自分の身内から反対されていた。大好きなおじいちゃんが死

本当の意味で不幸なのは、おじいちゃんだと思う。孫つてかわいくて仕方がない。そのかわいい孫娘と最後、顔も見られず、けんか別れ。死んだ時に「よかつた」と言われたおじいちゃんがある意味一番不幸に思える。

「おじいちゃん、あなたがもう少し正しく学ぶことができたら、差別意識、世間体、周囲の目、そんなものになんかじめじめ縛られず生きていたのに、そのかわいい孫を傷つけずに済んだのに」とボクはおじいちゃんのこととが悲しく思った。差別は人を不自由にする。だから人権学習を通して、そんな差別意識を消して、そんなに縛られ、不自由に生きていく自分から解放されて欲しい。だからみんなにも学んで欲しい。

子どもの人権 110番強化週間

6月28日(月)から7月4日(日)まで



マスコットキャラクター
人KENまる君と人KENあゆみちゃん

6月28日(月)から7月4日(日)までの1週間は「子どもの人権110番強化週間」として、いじめや体罰、不登校や子どもの虐待など、子どもに関する人権問題の電話相談を、通常の相談時間を延長して、法務局職員と人権擁護委員がお待ちしております。

近年は、インターネットを利用した誹謗中傷が問題になっていっています。インターネット環境では、自分の名前を知られることなく発言できるため、面と向かって言えないような悪口が掲示板などに書き込まれるケースが増えています。いわゆる「学校裏サイト」といわれるものがあります。このような書き込みなどに対し、人権侵害情報の削除を依頼することができます。しかし、方法がよく分からないなど、困ったときなどには

ご相談ください。
相談費用は無料で、秘密は厳守されます。一人で悩まず、ぜひお気軽にお電話ください。
相談日時 6月28日(月)から7月2日(金)までは8時30分から19時まで、7月3日(土)と7月4日(日)は10時から17時まで
相談電話番号 ☎0120(007)110
※IP電話からは接続できませんので、左記の番号にお電話ください。
☎(093)4536

「子どもの人権110番は、強化週間以外でも子どもの人権に関する相談を受け付けています。
相談時間 8時30分から17時15分まで
※時間外および土・日・祝日は、留守番電話対応です。
相談電話番号 ☎0120(007)110(フリーダイヤル)
問い合わせ先 福岡法務局人権擁護部
担当:中野 吉川
☎(093)4313

糸島市誕生記念式典

伊都文化会館九州大学HME育成ユニット連携事業

異都ジャズフェスティバル

市と「異都ジャズフェスティバル」実行委員会では、糸島市誕生を記念して、糸島市誕生記念式典「異都ジャズフェスティバル」を都を異にする楽器と神楽の競演を開催します。



「ジャズをベースに、市内に伝承される2つの「神楽」と、歴史的に糸島と関係の深い中国・韓国の「伝統楽器」の競演をお楽しみください。
福岡が誇るマルチピアニスト岩崎大輔さん、韓国の歌姫バク・ラオンさんをはじめ、多彩なゲストを迎えての記念コンサートです。

糸島市誕生の喜びと新しい糸島の魅力を、多様な音楽



福井神楽と高祖神楽がジャズとセッション

※神楽の面やパネルも展示。
出演 岩崎大輔(音楽監督)、ピアノ、原田迅明(ドラム)、小牧良平(ベース)、高祖神楽保存会、福井神楽保存会、山口真文(サクソフーン)、バク・ラオン(ヴォーカル)、李敬美(チャング)、劉福君(二胡)、張楽四

申し込み・問い合わせ先
糸島市経営企画課
☎(093)2061
☎(093)2061
住所記入不要

NPO・ボランティア団体のための 広報セミナー

NPO・ボランティア活動のPRには、広報力の向上が重要。チラシや広報紙を上手に作るコツを学びませんか。

開催日時 7月17・24・31日(土)10時から12時まで
場所 ころば糸島(前)

講師 鳥越孝七郎さん(NPO法人 糸島シニアネット理事長)ほか
内容 上表のとおり

対象者 NPO・ボランティア団体などの代表や広報担当者で、パソコンを使ってチラシを作成した経験がある人など。
定員 16人(参加費無料)
※申込多数の場合は抽選。

申込方法 電話やFAX、Eメールで申し込み。
※ノートパソコンを持参してください。(ワードを使用します)

回	日時・場所	内容
1	7月17日(土) 10:00~12:00 ころば糸島	《NPOやボランティアに必要な広報力とは》 新しい広報資料の作り方 広報プレゼンシート他 タイトルやキャッチコピーを相手の立場で考えるコツ
2	7月24日(土) 10:00~12:00 ころば糸島	《チラシ作成実習》 自作チラシのビフォーアフター体験 写真、図、イラスト、ワードアートの使い分け
3	7月31日(土) 10:00~12:00 ころば糸島	《広報紙作成実習》(「ころば糸島通信」のサンプル作り) ミニ編集会議 「ころば糸島通信」の所属団体紹介コーナー原稿作り他

申し込み・問い合わせ先
糸島市NPOボランティアセンター(ころば糸島)
☎FAX(093)49181
E-mail koraboc@city.ishima.lg.jp

九大・糸島会 No.2 News

耕作放棄地を考える
～豊富な植物資源を考える～



その声に応え、講演内容をまとめたパンフレットを作りました。

耕作放棄地を再生するためのヒントが示されていて、こつこつと野菜を作っている人、これから始めたい人の参考になるかもしれません。

パンフレットを頒布
完成したパンフレットを有効に活用してもらうため、無料で頒布しています。数に限りがありますので、必要人は左記にお問い合わせください。

頒布部数 200部(無料)

問い合わせ先
糸島市農業振興課
☎(093)2087

再生のためのヒントが
参加者からは、「参加できなかった人にも伝えたい」地域やグループで一緒に考えるときの資料にした」という声があがっていました。



インターネット 公売手続きの流れ



詳しくは、ホームページに掲載しています。
 (官公庁オークションは、6月30日(水)の13時から)
<http://www.city.itoshima.lg.jp>
 (市ホームページ)
<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>
 (Yahoo! JAPAN 官公庁オークション)



オークションに
かける品々

用語解説

滞納処分(差し押さえなど)…滞納者の特定財産を、国その他の公共団体が行う強制徴収処分のこと。
捜索…徴収職員が国税徴収法に基づき、滞納処分のために滞納者の住居やその他の場所へ立ち入る行為のこと。
公売…行政機関が法令に基づき、差し押さえ財産を売却する手続きのこと。差し押さえ財産の所有権を滞納者から落札者へ移転するものであり、行政機関の所有物を売却するものではありません。
公売保証金…入札する前に行政機関に納付しなければならないお金のこと。なお、公売保証金納付の要不要については、公売物件ごとに異なります。
参加申込期間…官公庁オークションに参加するために、事前に一連の手続きをしていただく期間のこと。物件ごとに参加者情報の入力、公売保証金の納付などが必要です。
入札期間…参加申込をした物件に入札できる期間のこと。
買い受け代金納付期限…落札者に公売物件の代金を納付してもらう期限のこと。
競り売り…売り手が多くの買い手に競争で値を付けさせ、一番高い値を付けた人に売る方法。

第一回糸島市インターネット公売日程
参加申込期間
 6月30日(水)13時から7月12日(月)23時まで
入札期間(競り売り)
 7月16日(金)13時から7月19日(月)祝23時まで
買い受け代金納付期限 7月30日(金)14時30分まで

問1000
 収税課納税1・2係
 ☎(090)2097



公売方法 インターネットを利用した競り売り
公売財産 出品物や使用の状態など、詳しくは、官公庁オークション(6月30日(水)の13時からアクセスできます)および市ホームページで確認してください。また、手続きに入る前に、参加条件などの詳細を載せた糸島市インターネット公売ガイドライン、ヤフーオークションガイドラインなどを必ずお読みください。
その他 今回、下見会は行いません。
 ※滞納市税が完納された場合など、公売が中止になることがあります。

市税は、まちづくりを支えるたいせつな財源です。財政運営の基盤となる税収の確保と納税の公平性を保つため、滞納者には滞納処分を実施し、税金の徴収をしています。

年金の免除と猶予制度

経済的な理由で国民年金保険料を納めることが難しい場合は、保険料の免除や若年者納付猶予(納付猶予)の申請をすることができます。

本人や配偶者、世帯主の前年所得が基準以下などの要件を満たせば、保険料の全額または一部を免除、または猶予することができます。
 免除などの申請手続きをしないまま保険料を未納にしていると、年金が支給できなくなる恐れがありますのでご注意ください。

7月から受け付け開始

今年7月から来年6月分の免除申請などは、7月から受け付けを開始します。
申請場所 本庁国保年金課または二丈・志摩支所総合窓口課
申請に必要なもの
 ①年金手帳
 ②印鑑(本人申請時不要)

別表 ■ 免除などを受けた期間と年金給付額

	平成22年度保険料(月額)	将来受け取る老齢基礎年金額は
全額免除		全額納めた場合の1/2が反映
4分の3免除	3,780円	全額納めた場合の5/8が反映
半額免除	7,550円	全額納めた場合の3/4が反映
4分の1免除	11,330円	全額納めた場合の7/8が反映
若年者納付猶予		反映されません
学生納付特例		反映されません

※一部免除期間中に納付しなかった場合は未納扱いになります。



将来の年金への影響

免除期間は年金の受給資格期間に加算されます。しかし、老齢基礎年金の受給

額は、全額納付した人に比べると減額されます(別表)。また、納付猶予や学生納付特例の期間は、後払い追納)をしなれば年金額に算入されません。
 免除などを受けた期間の保険料は、10年以内であれば、後から追納することができます。しかし、3年度目以降は加算金が発生しますので、早めの納付がおすすめです。
 追納するときは、西福岡年金事務所へ納付書の発行依頼をしてください。

学生納付特例申請も受け付け中

学生の場合は、前年所得が要件を満たしている場合、在学中の保険料の納付が猶予されます。
 今年度の申請が済んでいない人は早めに手続きをしてください。本人が申請される場合には年金手帳、学生証が必要です。

問1000
 糸島市国保年金課
 ☎(090)323-1111
 ☎(090)323-1111
 西福岡年金事務所
 ☎(080)360-017

姫島で野村望東尼慰霊祭

勤皇の志士を支えた偉人を偲ぶ

姫島で5月8日、野村望東尼慰霊祭が行われ、およそ60人が参加。式典では、小・中学生による野村望東尼頌徳の歌も披露されました。
野村望東尼は、幕末の動乱期に、勤皇・倒幕に身を投じ「乙丑の獄」により捕らえられ、姫島に流罪となりました。その後、高杉晋作の命により救出。その間、島の人たちは60歳を迎えた望東尼に、優しく接していたといわれています。
望東尼の獄舎跡からは海が見え、新緑まぶしい中で尼公を偲びました。



毎年、地元で開催している慰霊祭で、小・中学生が歌を披露



市内で最強のチームをめざして、真剣勝負

糸島一をめざして熱戦

第1回糸島市市長旗野球大会

第1回糸島市市長旗野球大会が、5月9日から、曲り田グラウンドを中心に市内4か所の野球場で開催され、熱戦が繰り広げられました。
この大会は、昨年まで糸島市町長旗野球大会として開催されていましたが、糸島市誕生を記念し、市長旗野球大会としてスタートしました。
大会には市内の14の野球チームが参加。市内で一番強い野球チームをめざそうと真剣勝負です。試合結果は、山尾モーターズ加布里クラブチームが、第1回目の優勝を果たしました。



午前8時、44kmの糸島路を走りつめた、スタートが切られました

新緑の糸島路を満喫

志摩サンセットロードマラニック

5月9日、サンセットロードを走りながら楽しむ、志摩サンセットロードマラニックが開催され、およそ100人の健脚が、最高6時間の限度時間で約44kmのコースに挑戦しました。
今年で3回目となるこの催しは、競技ではなく、楽しみながら走ることが目的で、口コミで参加者が増え、今年の参加者の最高齢は78歳でした。
秋には糸島市誕生を記念したイベントが企画されており、関係者は、地域の人にたくさん参加してもらえたいと話っていました。

福井神楽、白山神社で奉納

夜神楽とは違う迫力にぎわう

二丈福井の白山神社で5月9日、福井神楽が奉納されました。元日も夜神楽がありますが、全演目を舞うのは5月だけです。
舞は昼から夕方にかけて長時間演じられ、赤い面を着けたミサキ神が激しく舞う先駆神主や両手に米を盛った盆を持ち、こぼさないように舞う折敷など切れのある舞が奉納されました。
会場には、迫力ある舞を見ようと多くの人が訪れ、にぎわっていました。



迫力ある先駆神主(ミサキカンヌシ)の舞が会場を沸かせる

梅雨の水害から地域を守る

糸島市消防団水防訓練

梅雨時期の大雨に備え、長野川と泉川が合流する荻浦の川上手で5月9日水防訓練を開催。班長以上の消防団員約300人が参加しました。
晴天の穏やかな日でしたが、目の前の川が濁流になっていることを想定し、消防署職員の指導を受けながら、土のうを積んだりシートを広げたり、本番さながらの訓練が行われました。
消防団員たちは、土のうの積み方や土のうの木などにくくりつける結束方法など、汗だくになりながら、真剣に取り組んでいました。



土のうの固い結束方法などを真剣に聞き入る消防団員



県内外からたくさんの選手がエントリー

優勝大刀洗、準優勝志摩

志摩少年柔道大会開催

5月4日、可也公民館体育館で、第19回志摩少年柔道大会が開催され、男子団体戦に34チーム、女子個人戦に94人が出場しました。
試合前にはソウルオリンピック銅メダリストの北田典子さんが一本をとる柔道の本流や両親に対する感謝の気持ちのたいせつさなどを話し、実技指導を行いました。
大会は、志摩中が健闘。トーナメントを勝ち抜き、決勝戦では体格に勝る大刀洗に果敢に挑みましたが、惜しくも準優勝となりました。



豚肉、牛肉は100%糸島産を使用。地元の新鮮な野菜を使用し、上質なオリブオイルを使っています。

●店長から「ひとこと」

新鮮さ・安心さを求め、できる限り地元の食材を使用。少しでも糸島の農業の支えとなりアピールできるように頑張っています。

工ボカ

糸島の農業を支えていきたい

われら

地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りに、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

イルとの組み合わせで、料理はヘルシーです。

●お問い合わせ

所在地 糸島市前原中央

21-19

営業時間 18時から25時まで

(日曜定休)

☎(093)0648

愛情たっぷりのコヒー

喫茶サムシング

地域の食材を活かした日替わり定食を提供しています。

時折、有機栽培に取り組む生産者から購入し、お客様に提供しています。

●店長から「ひとこと」

「新鮮」「美味しい」「プラスチック・安心」な食材を提供していきます。落ち着く雰囲気の中で、愛情たっぷりのコーヒー



を飲みませんか。

●お問い合わせ

所在地 糸島市前原中央

27-17

営業時間 8時から22時まで

(日曜定休)

☎(093)4418

問い合わせ

糸島市農業振興課

☎(093)2087



九州統一マイバッグキャンペーン

九州7県では、ごみの減量化を進めるために、共同で「マイバッグキャンペーン」を開催します。次の世代に、美しい環境と資源を残すための企画。一人ひとりの小さな取り組みが大きな成果となります。このキャンペーンへの市民や事業者のみなさんの参加とご協力をお願いします。

標語募集

より多くのみなさんにこのキャンペーンに参加して

もらうことを目的に「マイバッグキャンペーン」の標語を募集します。みなさん、書つて応募してください。

応募方法 標語(一緒に、氏名、年齢(学年)、住所、職業(学校名)、電話番号を記入し、郵送してください。(FAXやメールでも可)

※1人何点でも応募できます。優秀作品には、賞金を贈呈します。

募集期限 6月30日(水)必着

九州統一マイバッグキャンペーン 参加店舗の募集

マイバッグキャンペーン期間に、レジ袋削減の取り組み



10月開催

マイバッグキャンペーン!



みに協力していただける店舗を募集しています。

あなたのお店も、ごみの減量に取り組みませんか。たくさんのお応募をお待ちしています。

申込方法

所定の申込書に必要事項を記入し、県に提出(郵送やFAX、メールも可)

募集期限 7月30日(金)

※申込書は福岡県HPからダウンロードできます。また、詳しい内容は問い合わせください。

www.pref.fukuoka.lg.jp/

c03/shop2010.html

申し込み問い合わせ

福岡県循環型社会推進課

(〒812-8577)

福岡市博多区東公園

7番7号

☎(093)6671

FAX(093)3377

recycl@pref.fukuoka.lg.jp

犬の満点飼い主

マナーを守って正しい飼育

犬を飼うときには、生涯、快適な環境で暮らせるよう、愛情と責任を持つことが一番たいせつ。だから、飼い主は、犬の幸せとともに、地域社会での調和を常に考えることが重要です。



「犬は大事な家族の一員」

犬は人間と違って言葉が話せませんが、犬も大事な家族の一員なのです。

飼い主は、犬の習性や生態などを学び、適切なしつけを行う必要があります。もちろん、周辺に危害や迷惑を掛けないよう、十分な注意が必要です。

「迷惑」

自宅の周辺や近所で、犬のフンが放置されているのを見たことがありませんか。

自分が見て嫌なこととは、他人も同じです。散歩のときのフンは必ず持ち帰って処理しましょう。フンの始末は飼い主



を外さない。②犬が首輪や鎖にしっかりとつながれているか確認する。

「地域との調和を考えて」

犬を大事にするあまり、周りが見えなくなってしまうかもしれません。あなたの近所にも「動物が嫌い」とか「怖い」と感じる人もいます。

また、鳴き声や臭いなど、飼い主が気付かなくても迷惑を感じている人がいるかもしれません。「うちの犬は大丈夫」ではありません。飼い主が積極的に地域に気を配りましょう。マナーを守るあなたの行動が満点飼い主につながっていくのです。



問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(093)20688

救命講習会の実施
定期で講習会を実施します

糸島市消防本部では、市民による救命処置技術向上のため、講習会を行います。

● 普通救命講習
日時 7月25日(日) 9時から12時まで
② 8月29日(日) 9時から12時まで
● 応急手当普及員講習
日時 9月10日(金)・11日(土)・12日(日)の3日間、9時から17時まで

講習内容 心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の使用法、異物除去、外傷の手当てなど、救命講習指導者の養成

講習会場 糸島市消防本部 3階研修室
講習費用 無料
申込期間 各開催日の1週間前まで
申込用紙 糸島市消防本部ホームページまたは、消防本部警防課までお尋ねください。

問い合わせ
糸島市消防本部(警防課)
☎(322)4222

戦没者追悼式の実施
7月9日伊都文化会館

市では平成22年度糸島市戦没者追悼式を次のとおり実施いたします。

日時 平成22年7月9日(金)10時受付開始 10時30分開始

場所 伊都文化会館 大ホール

問い合わせ
糸島市保護課 課
☎(323)1111

乳がんはこわくない講座
女性の医師がお話しします

妊娠・出産など、女性は男性とは異なる健康上の問題が数多くあります。自宅でできる乳がんの自己チェック方法などを学習します。

日時 7月6日(火) 13時30分から15時まで

会場 ラポール

講師 田中病院副院長 田中千晶先生

対象者 関心のある女性

定員 30人(参加無料)

申込方法 電話 FAX、E-mail(先着順)

受付期限 7月3日(土)

公民館からのお知らせ

コミュニティカレッジ:教養講座
東風公民館

多岐にわたる講座を通し、自分らしい生き方を探ります。ご一緒にいかがですか。

開催日	学習内容
6月25日(金)	ショパン生誕200年記念講座とピアノ演奏会
7月16日(金)	宇宙と数学
7月24日(土)	夏の星空散歩:天体観測
8月 6日(金)	戦争と文学:井上ひさし追悼
8月27日(金)	三浦梅園:江戸期の哲学者に学ぶ
9月24日(金)	バスハイク:三浦梅園資料館視察
11月19日(金)	伊能忠敬(50歳から地球一周分歩いた男)
12月10日(金)	龍馬以後の日本(明治維新はなぜ成功したか)

定員 20人程度 **会費** 500円(資料代)
講師 野方春人さん **申込締切** 6月20日(日)
申込方法 公民館窓口または電話
問い合わせ 東風公民館 ☎(321)1114

狩猟免許試験の実施
更新の講習会も実施します

県内では、有害鳥獣による農作物などの被害が拡大しています。

そのため、農林業者は免許を取得し、市の許可を受ければ自衛のため狩猟期以外でも箱罠を設置できます。

※ただし、イノシシに限る。

● 狩猟試験
受験資格 当日20歳以上
日時 8月11日(水)

● 狩猟免許更新講習会
更新の講習会も実施します

日時 7月13日(火)

会場 福岡県大野城市 までかびあ(大野城市曙町2-13-1)

申込期限 開催日10日前

申し込み問い合わせ
筑紫保健福祉環境事務所 地域環境課
☎(513)5611
福岡県環境部自然環境課
☎(643)3367
糸島市農林土木課
☎(332)2088

弁護士無料法律相談
一人で悩まず弁護士へ相談

市では、弁護士による無料法律相談を行っています。

相談内容 金銭トラブルや相続、年金、家庭問題など法律相談全般

利用者 糸島市在住の人

場所 福岡県弁護士会「いとしま弁護士センター」
(糸島市前原中央2-6-18 平ビル2階)

相談時間 1回の相談時間は30分です。(要予約)

利用料 無料(年1回)
※2回目以降の相談は有料になります。

利用方法 市発行の紹介状が必要で、市民課で紹介状の交付を受けてください。

※紹介状の交付は限りがあります。毎月10人程度

※当日は、紹介状を持参して

道路規制情報メール配信
ぜひ活用ください

福岡県では、県道などが通行止めなどになった場合、携帯サイトで情報提供をしています。またこのサイトでは、携帯メール配信の設定ができます。登録は、携帯電話やパソコンから所定のホームページにアクセスして行うことができます。

ホームページ
<http://www.douroukei.housai.pref.fukuoka.lg.jp>

問い合わせ
福岡県土整備部道路維持課
☎(622)5107

託児 6か月から就学前まで(要申込・無料)

問い合わせ
男女共同参画センターラポール
☎ FAX 324-2800
E-mail raporu@city.toshima.lg.jp

ください。紹介状がない場合は、有料となります。

相談日時 月・土曜日13時から16時まで、木曜日16時から19時まで(祝日を除く)

相談予約 いとしま弁護士センター 月から金曜日9時から19時まで、土曜日9時から16時まで、日・祝日9時から13時まで

問い合わせ
糸島市市民課
☎(323)1111

7月の各種相談

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

相談内容	実施日(曜)	時間	場所など
家庭児童相談	毎週月～金曜日	8:30～17:00	市役所子ども課
教育相談	毎週月～金曜日	10:00～18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
	21(水)	10:00～16:00	市人権センター ☎(322)1697
女性相談・DV相談	毎週月～金曜日	9:00～17:00	市役所人権政策課 ☎(322)2845
女性の心理 カウンセリング	1,15(木)	10:00～16:00	市人権センター (2日前までに要予約)☎(332)2075)
	8,22(木)		市男女共同参画センターラポール(2日前までに要予約)☎(332)2075)
労働相談(面接のみ)	9(金)	13:00～16:00	市男女共同参画センターラポール(2日前までに要予約)☎(324)2800)
NPOに関する相談	6,13,20,27(火)	9:00～17:00	市NPO・ボランティアセンターこらは糸島(要予約) ☎(324)9181

相談内容	実施日(曜)	時間	場所など
納税相談(納付について)	18(日)	8:30～17:00	市役所収税課 ダイヤルイン☎(332)2067
法律・心配ごと相談	6,13,20,27(火)	10:00～12:00	あごら(要予約) ☎(324)1660
	13(火)		二丈苑 社会福祉協議会二丈支所 ☎(325)0433
心配ごと相談	6(火)	13:00～16:00	ふれあい 社会福祉協議会志摩支所 ☎(327)3514
	14,28(水)		市人権センター ☎(322)5095
社保・年金相談	14,28(水)	10:00～15:00	本庁403会議室、要予約、市役所障害福祉課
障がい者総合相談	23(金)	13:30～16:00	市人権センター ☎(322)1697
	6,13,20,27(火)		高齢者福祉施設二丈苑 ☎(332)2075
人権相談	13(火)	13:00～16:00	市健康福祉センターふれあい ☎(332)2075
行政相談	17(土)	13:30～15:30	市人権センター ☎(322)1697
職業相談	毎週月～金曜日	8:45～17:00	ワークステーション糸島 ☎(321)1610
消費生活相談	毎週月・水・金曜日	9:00～12:00	市役所商工観光課
	16(金)		市人権センター ☎(322)1697
子育て支援相談	毎週月～金曜日	8:30～17:00	市役所子ども課
	毎週月～土曜日		子育て支援センター・すくすく ☎(321)0464

編集後記

消防団。この言葉を聞いて、知らないと思える人は、本市にはほとんどいないと思います。先日、福岡市内に住んでいる知人と話していると火事の話題になり、「消防団って何?どういうことと?」と聞かれ、ああ…糸島市外に住んでいる人の中には知らない人もいたと驚きました。

私は昨年、消防団に入団し、1年を通してすべての行事を体験したわけですが、日ごろのポイント検から始まり、操法大会や職員訓練など、やりがいのあるものばかりでした。

今後も、地域の安全と大事な家族を守るために頑張りたいと思います。(友岡)

ごみを分けて資源に

可燃ごみ量の变化	
平成22年5月末現在	4,365トン
前年同月比	+2.6%